

Marine Paper

湘南藤沢徳洲会病院 広報誌マリンペーパー

Vol.
92

2023
January

2023年 新年のご挨拶

謹賀新年



医療法人徳洲会 湘南藤沢徳洲会病院

院長 高力 俊策

総長 脳神経内科 亀井 徹正

特任院長 脊椎センター・脊柱側弯症センター長 江原 宗平

看護部長 津島 春美

副院長 呼吸器内科 人間ドック・健診センター長 近藤 哲理

副院長 泌尿器科 吉田 利夫

副院長 総合内科統括部長 北川 泉

●各診療科よりご挨拶

TAKE FREE

ご自由にお持ちください



無料シャトルバスのご案内

検索

湘南藤沢徳洲会病院 交通アクセス



時刻表



湘南藤沢徳洲会病院

Shonan-Fujisawa Tokushukai Hospital

〒251-0041 神奈川県藤沢市辻堂神台1-5-1

TEL:0466-35-1177(代表)

検索

湘南藤沢徳洲会



救急外来は年中無休・24時間診療



Access Map



駐車場ご利用について (湘南藤沢徳洲会病院 敷地内駐車場)



患者様

最初1時間..... 100円
以降1時間..... 200円
上限..... 500円

一般・面会

20分..... 100円
上限..... 1,000円
※上限12時間



江の島(藤沢市)

発行／湘南藤沢徳洲会病院マーケティング課

謹賀新年

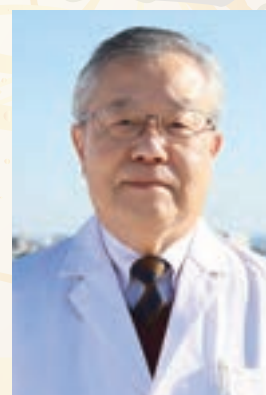
2023年 新年のご挨拶



院長
外科

高力 俊策
たかひし しゅんぺい

新年あけましておめでとうございます。
新型コロナウイルスによるパンデミックが始まり既に3年が経過し、皆様におかれましては様々な制限を強いられる生活を続けられていることと存じます。
終息したかと思えば繰り返される大きな感染の波に翻弄される医療現場において、皆様と同じく途方に暮れることもありました。しかし「艱難、汝を玉にす」困難は我々を確実に強くします。今までは想像もできなかった激動する環境のなか、無駄を省いた仕事・生活へと変容できた一面もあります。コロナ禍において世界中の様々な分野で従来の数倍のスピードで物事が進化を遂げているのも紛れもない事実です。当初は見えない未知のウイルスに対して恐怖に苛まれる日々でしたが、情報と経験によって感染対策、隔離方法もより洗練され、ワクチン接種や治療法も日々進化を遂げ、我々はウイルスと共に生活する術を身につけてつあります。
年末年始に予想される第8波により更に厳しい医療状況になる可能性すらあります。しかし今回も人類の英知で克服できることと信じて、我々職員は柔軟性をもったより強い組織へと進化する努力を惜しみません。皆様もいたずらに恐れることなく、正しい危機感をもって日常生活を取り戻していきましよう。本年も引き続き職員一同、地域の方々と共に頑張っていきたいと考えております。何卒よろしくお願い申し上げます。



総長
脳神経内科

亀井 徹正
かめい てつまさ

3年前に始まったコロナ禍は、医療に関わる様々な課題を浮き彫りにしました。全く新しい方法でワクチン開発がなされ、世界中の感染状況のリアルタイムの追跡など、新しい技術が短期間に開発・実用化されましたが、これらへの日本の貢献度はあまり高くありませんでした。
国も医療計画を見直し、パンデミック対策を盛り込むことを決めましたが、世界中で急速に進んでいる医療分野へのデジタル・トランスフォーメーション導入は同時に進めるべき喫緊の課題です。
徳洲会では、電子カルテに臨床意思決定システム(CDS)を組み込み、患者さんの診療をビッグデータに基づくエビデンスを使い、患者の状況に応じて最善の決断をする仕組みを開発中です。今年中に当院でもそのうちの一つの検証試験を開始予定です。
新しい技術は医療者の仕事を効率的にし、患者さんに向き合う時間を増やすことができ、本来の医療者・患者関係をより良いものにするのが期待されます。



特任院長

脊椎センター・脊髄側彎症
センター長

江原 宗平
えばら ますへ

新年あけましておめでとうございます。
本年も徳洲会創設者、徳田虎雄先生の唱えた徳洲会の理念「生命だけは平等だ」を実践するべく皆様の生命と健康を守ることを使命として、病院をあげて精一杯努力する所存でございます。さらなる医療の質の向上に努めて参ります。脊椎センター・脊髄側彎症センターとしては、センター開設後5000例以上の脊椎手術を行い、その中で若い方、年配の方を含めた脊髄側彎症手術・脊柱変形手術が1300例を超えました。ハイエンドスペースシステムのハイブリッド脊椎手術室でのナビゲーションを用いた椎骨スクリー挿入は28000本を超え、そのうち2700本以上はロボット脊椎手術によるものです。脊髄側彎症の患者様は神奈川県はもとより全国からお越しになっておられます。さらに質量共に向上を目指し、脊椎疾患の方々のお役に立ちたいものと考えております。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



看護部長

津島 春美
つしま はるみ

新年あけましておめでとうございます。
皆様には健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス感染症との闘いで、病院内においても私生活においても様々な制限をつけ、日々模索しながら過ごした1年でした。看護師は患者さんに最も近い存在であり、24時間継続して看護を提供しております。当院では「その人らしさを尊重し、思いやりのある心をもって根拠に基づいた質の高い看護を提供すること」ができる看護師の育成に力をいれています。
近年の医療界は、AIの活用、再生医療の提供など大きな転機を迎えようとしています。その一方で看護師には多様な変化にも柔軟に対応していくことを求められています。時代の変化、病院機能の変化に対応しつつ、患者さん中心の看護が提供できるよう努力して参ります。
本年もどうぞ宜しくお願い致します。

各診療科よりご挨拶

新年あけましておめでとうございます。
コロナ禍のため診療に制限がかかり心
苦しい限りです。可能な限り患者様を受
け入れるべく診療体制を整えて参ります。
引き続き、医療安全を第一に、救急患
者様に速やかな診療を提供できるよう
精進して参ります。本年もどうぞ宜しく
お願い申し上げます。



救急センター 部長 内田 祐司

2023年は当院に肝胆膵消化器病センターがオープンして11
年目を迎えます。その間、C型肝炎が内服薬で治るようになる
一方、胆道膵疾患が増え、病気の質も変化して
います。またがん治療をはじめ消化器病の診
断、治療の進歩も目覚ましく、当センターで
は外科、内視鏡、放射線治療、化学療法、IVR等
との組み合わせによる集学的治療を行って
います。本年も宜しくお願いいたします。



肝胆膵・消化器病センター センター長 岩渕 省吾

あけましておめでとうございます。本年
もよろしくお願い致します。少子化対策
に備え、当院では生殖・不妊外来を新設。
また、妊婦健診では最新の診断技術を整
え、安全で快適な妊娠・分娩に備えてお
ります。また、婦人科手術では、短期間入
院可能な腹腔鏡手術やロボット手術を
中心におこなっています。



産科・婦人科 部長 橋口 和生

2023年を迎え、21世紀にも大分慣れて
きました。2016年夏から始めた前立腺
定位照射も、昨年未までに400例以上の
照射をさせて頂いております。さらに本
年は多発脳転移定位照射、脊椎定位照射
の高度化・自動化も計画しております。
よろしくご支援賜れば幸いです。



高精密度放射線治療センター 主任部長 永野 尚登

高齢者の骨折がますます増加傾向にあ
り、骨粗鬆症治療や生活指導など骨折予
防が重要になってきています。地域の皆
様の骨折や運動器疾患の治療はもとよ
り、骨折予防に貢献できればと思ってお
ります。
今年もよろしくお願い致します。



整形外科 部長 武石 浩之

あけましておめでとうございます。コロ
ナ禍であっても相変わらず、地域のた
め、目の前患者様一人一人のための医療
を提供できるように務めていきます。ま
た、一緒に働く仲間の精神的・身体的充
実に気を配れるようにしていきます。



呼吸器内科 部長 日比野 真

新年明けましておめでとうございます。
直達手術・脳血管内手術それぞれのメ
リットを生かし、より安全・確実で低侵
襲な治療を提供できるよう、努力してい
きたいと思います。
今年も宜しくお願い致します。



脳血管外科 部長 溝上 康治

新年あけましておめでとうございます。
高齢者の関心の高い脳梗塞や認知症、手
足のシビレをテーマに医療講座を毎月
おこなっています。慢性硬膜下水腫、正
常圧水頭症、脳腫瘍の手術を数多くおこ
なうとともに、転移性脳腫瘍の定位放射
線治療（ノバリス）でがん治療にも携
わっています。



脳神経外科 部長 小佐野 靖己

明けましておめでとうございます。
皆様がお受けする手術や医療に安心で
きる麻酔を提供致します。
本年もよろしくお願い致します。



麻酔科 部長 福井 公哉

社会が高齢化しております。皆様がい
つまでもお元気で穏やかに過ごせるよう、
生活習慣をサポートさせていただきます。
今年もよろしくお願い致します。



内分泌・糖尿病内科 部長 河崎 さつき

新年おめでとうございます。

湘南藤沢徳洲会病院は辻堂移転10年を過ぎ、地域に根付いた病
院として新年を迎えることが出来ました。

これも皆様のご支援のお陰と感謝申し上げます。昨年はDPC特
定病院群指定、JCI認定医療機関更新を達成することができ、私
が関与する人間ドック・健診センターも職員総出で人間ドック
学会に出席して学ぶ機会が得られました。今年は新棟建築の開
始が計画され、当ドックも新しい場所での営業の準備をしてい
ます。まさに癸卯（みずのと・う）らしい節目と飛躍の年の予感が
します。今年も良い年になるように努力を重ねていきたいと思
います。



副院長 呼吸器内科
人間ドック・健診センター長
近藤 哲理

新年明けましておめでとうございます。

今年の挨拶も昨年と同様にコロナ禍とは思いませんでしたが、
これも致し方ないこと、この状況でできることをするしかない
と、考えております。

泌尿器科領域では現在7種類のロボット支援下手術が保険で実
施が可能となっております、以前はがんに対する手術のみでし
たが、新たに3種が良性疾患の手術として適応に追加されました
(骨盤臓器脱手術、腎盂尿管移行部狭窄症、副腎腫瘍)、昨年はそ
のいずれの治療も実施しており、経過は良好です。今後も治療が
安心して受けれるように精進して参ります。



副院長 泌尿器科
吉田 利夫

新年あけましておめでとうございます。

社会が新型コロナと共存する、ウィズコロナの浸透を目指す政
府の方向性となり、社会においては保険、医療における活動も今
以上に変化していきます。変わりゆく新時代の中で、地域の全て
の皆様ならびに当院職員の心の平穏と身体が健康が保たれ、明
るく健やかな一年になるよう切に祈念いたします。

I hope the New Year finds you in good health and
excellent spirit !



副院長 総合内科統括部長
北川 泉

各診療科よりご挨拶

新年明けましておめでとうございます。
眼瞼下垂、陥入爪、皮膚腫瘍や軟部組織腫瘍など、体表形態に関わる疾患でお困りの方は是非ご相談ください。皆様のQuality of lifeの向上にお役に立ちたいと思います。



形成外科 部長 飯田 直成

あけましておめでとうございます。
昨今の人員不足で今年から水曜日が休診となり、ご不便、ご迷惑をおかけします。病診連携もすすめていければと思います。



皮膚科 部長 渡邊 京子

明けましておめでとうございます。
当科では最良の治療を提供できるように湘南鎌倉総合病院循環器科と連携し診療にあたっております。チームワークを大事にして今年も湘南地域の健康を守るように日々精進して参ります。今年も宜しくお願い申し上げます。



循環器内科 部長 山岸 民治

新年明けましておめでとうございます。
昨年はスタッフメンバーも増え、低侵襲手術をはじめ心臓・大動脈疾患の緊急対応など、今年は更に地域医療に貢献できるよう体制の強化を図り、最良の治療を提供したい所存でございます。近隣の諸先生方には引き続きご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



心臓血管外科 部長 片山 郁雄

新年明けましておめでとうございます。
こちらに就任して4年目になります。コロナの時代と共に過ごしてきた感があります。本年も患者さんや地域に少しでも貢献できるように尽力したいと思います。本年もよろしくお願いいたします。



乳腺外科 部長 長嶺 信治

謹賀新年
泌尿器科では、尿路(尿の流れる路)と男性生殖器に関係する臓器、具体的には腎臓・尿管・膀胱・尿道・前立腺・精巣・陰茎・副腎などに発生する病気を取り扱います。最新の手段を駆使し診断・薬物療法・外科的手術の治療にあたっておりますので、お気軽にご相談ください。



泌尿器科 部長 高玉 勝彦

新年明けましておめでとうございます。
なかなか落ち着かないコロナ禍、戦争に物価上昇と不安の多い世の中ですが、未来を担う子供達のために、小児外科医としてできることを精一杯やっていこうと思っています。本年もよろしくお願いいたします。



小児外科 部長 鈴木 孝明

新年明けましておめでとうございます。
終わりの見えない新型コロナの流行の中、子どもたちの心と体を守るため、御家族と御相談しながらより良い医療を提供していきたいと思います。本年も宜しくお願い申し上げます。



小児科 部長 板倉 敬乃

病理診断科は患者様の前に出ることとはほとんどありませんが、細胞検査士・病理検査技師・病理クーク・病理医で構成され、日々、協力して症例の検討を行い、正確な診断に心掛けています。それが地域の皆様の貢献に結び付くことが出来れば幸いです。



病理診断科 部長 石川 典由

新年あけましておめでとうございます。
患者様の病態に応じた最善の医療を提供できるよう、日々精進いたします。患者様が安心して治療に専念できるよう、患者様とご家族の皆様と二人三脚で治療に努めたいと思います。本年もよろしくお願い申し上げます。



リウマチ・膠原病・アレルギー科 部長 中下 珠緒

外科では消化器外科、血管外科、一般外科、呼吸器外科を始め、急性疾患から慢性疾患を幅広く扱っております。2022年1月から11月末までの手術件数は1796件に及び、当院手術室ではナンバーワンです。「困ったとらりあえず外科へ」と頼って頂けるように、不断の努力によって、若手〜ベテランが多く集う外科チーム一丸で、頑張ります。



外科 部長 日帰り手術センター長 倉田 修治

前立腺全摘術は通算664例、腎部分切除術は86例、膀胱全摘術14例、腎盂形成5例、骨盤臓器脱11例と泌尿器科の主要手術はロボット支援下で行う体制を整えています。2022年からは腎摘、副腎摘出も保険適用となりました。本年もよろしくお願いいたします。



ロボット手術センター長 吉村 一良

あけましておめでとうございます。
画像診断を駆使して、皆様に最適な医療サービスが提供出来るように精進して参ります。



放射線診断科 部長 八木 進也

明けましておめでとうございます。
ついに2023年(令和5年)が始まりました!!この1年も皆様の眼の健康を守るため、眼科一同頑張りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



眼科 部長 山本 悟

食道がん、胃がん、十二指腸がん、大腸がんは、発見が早ければ内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)により、胸やおなかを切らなくても切除できます。体に負担の少ない治療を希望される場合は当科までご相談ください。



内視鏡内科 部長 内視鏡センター副室長 永田 充

神経ブロック治療を中心とした痛みの治療を行なっています。痛みを抱えている期間が長いと治療に難渋しますので、痛みでお困りの際には早めの受診をお願いします。ホームページに詳しく記載していますので、受診の前にご一読ください。今年も皆様の痛みが軽減できるように努力していきます。



痛みセンター 主任部長 木村 信康

編集後記

新年明けましておめでとうございます。
お役に立つ情報を提供できるよう努めてまいります。本年も広報誌「マリンペーパー」を宜しくお願い致します。



..... マーケティング課一同

明けましておめでとうございます。一昨年の4月より耳鼻科を立ち上げて2年近くになりました。その間、手術開始、味覚嗅覚専門外来立ち上げ、当院救急外来のバックアップ等少しずつ体制が整いつつあります。私も辻堂出身(辻堂小→湘洋中→湘南高)で里帰り組ですので、この地に愛着を少なからず抱いております。現在ひとりで運営しているので何かとご不便・ご迷惑をかけることもあると思いますが、本年も宜しくお願いします。



耳鼻咽喉科 部長 樋口 雄将

2022年7月にカナダのトロントから帰国し、8月1日の当センターを開設以来、ふるえ、パーキンソン病、ジストニアといった疾患の方々に、機能神経外科手術を行って参りました。国内では、これらの疾患を手術で治療できること自体、まだ十分知られているとは言えず、症状でお困りの方が多いので、診療に加え、広報にも一層注力して参ります。



機能的神経疾患センター センター長 山本 一徹

コロナ禍では地域の安全確保のため、検査能力の大幅な充実を行いました。また“人は財産”、人材育成センターの活動も創意工夫しています。必要とされる病院に精進します。



検査科 部長 人材育成センター長 高塚 健太郎